NGO能力強化・連携ビジョン
～NGOとの戦略的連携・活用に向けた5ヶ年計画～

NGO参画型事業の推進

政府 NGO

戦略的連携

（実施）

国別・分野別の援助方針に沿った政府事業の一環としてのODA事業

独自に行う事業

（申請に基づき政府より資金協力）

政府事業の担い手としての位置づけを明確化。政府とNGOの相互補完関係を強化。

▼

ODAの効率性の向上
わが国NGOの競争力強化

目標：NGO参画型事業の実績を5ヶ年で飛躍的に増大。
（ただし、ODAの質と効率性を維持するため、NGO枠を設けるものではない。）

✓制度面での施策
- －NGOが参加できるODAスキームの拡充（企画招請方式）
- －現場でのNGOと政府／関係機関／国際機関の共同作業の拡充
- －NGO委託型事業の新規導入の検討

✓能力強化策
- －政府との連携型事業を応札し、実施できるだけの実践的な能力向上のための支援を大幅拡充。
- －NGOと学界・民間・政府間の人材交流を促進。

１．ＯＤＡ事業への参画促進

（１）既存のＮＧＯ参画型事業の拡充
①草の根技術協力事業案件の拡充 ②民間提案型プロジェクト形成調査の積極的活用 ③有識者評価への参画 ④ＮＧＯを受け皿とするＪＩＣＡ本邦研修拡充 ⑤青年海外協力隊事業とＮＧＯの連携強化　　等
（２）無償資金協力へのＮＧＯの参加機会の拡充
無償資金協力事業における更なるＮＧＯ参画の促進。
（３）ＮＧＯ委託型事業の新規導入の検討
プロジェクト方針を政府側が立案し提示、ＮＧＯがこれに応札し主体的に事業を実施する方途を検討。

２．ＮＧＯのキャパシティ・ビルディング促進

（１）＜長期研修＞欧米主要ＮＧＯにおける実践的キャパシティ・ビルディング
「ＮＧＯ長期スタディ・プログラム」の新設
（２）＜短期研修＞専門性向上のための研修
①ＮＧＯ若手スタッフ短期インキュベーション・プログラムの新設 ②ＮＧＯの案件形成・実施能力向上の各種研修の拡充
（３）連携促進、ヘルプ機能の充実
①専門家によるＮＧＯへの技術支援 ②ＮＧＯ－ＪＩＣＡジャパン・デスク（ＮＧＯデスク）の拡充 ③アフリカ・アジアＮＧＯネットワーク・ワークショップ開催 ※その他、既存の各種セミナー、相談員などの制度をニーズに応じ、維持・拡充。
（４）ＮＧＯ事業におけるＰＤＣＡサイクルの確立
「日本ＮＧＯ支援無償資金協力・効果検証プログラム」の新設

３．ＮＧＯと学界・民間・政府間の人材交流促進

ＪＩＣＡ国際協力キャリア情報サイト「PARTNER」を基点とした交流・連携促進
国際協力キャリアパス・セミナーを実施

（了）